

とちぎ夢大地応援団活動報告（9月28日実施）

鹿沼市中粕尾「14 夢大地グランドワーク in かすお」

「14 夢大地グランドワーク in かすお」が9月28日、和田用水ホタルの里親水公園および周辺農地で開催されました。当日は秋晴れの中、夢大地応援団30名（内県農政部職員13名）や地元子供会・ホタルの里の会関係者など総勢80名が、ホタル棲息地の水路清掃（主に外来植物のコカナダモの除去や草刈り）や生き物観察、水路脇の約70aの休耕田へ小松菜の種まきを行いました。

水路清掃の後に行われた生き物観察では、子供たちが採集した水辺の生き物の中に清流に棲むヤツメウナギが何匹も採集され、毎年の清掃によって水路の清らかさが維持されていることが改めて証明されました。

作業後は、地元の女性たちが腕を振った地元産食材たっぷりのけんちん汁や煮卵、コンニャクの煮物、味噌おにぎりなどの昼食が振る舞われました。また、交流会では、「久しぶりに自然と触れ合えて楽しかった」「来年も参加したい」といった感想が参加者から聞かれ、結びに若林正夫ホタルの里の会会長が「ふるさとをこれからも守っていく」と力強く語っていました。



総勢80人が参加。子供たちは生き物調査を行いました



開会式であいさつする若林会長



水路の泥上げはかなりの力仕事です



1時間の作業でこんなにきれいになりました



生き物観察には大人も参加。とても勉強になりました



参加者全員で小松菜の種まきを行いました



大人も子供も一緒に昼食タイム



交流会で感想を述べる宇都宮大学
ボランティアサークルの学生たち